

令和2年度 第1回事業企画委員会

【開催日時・場所・出席者】

日時：令和2年7月31日（金） 15：00～17：00

場所：ZOOMによるオンライン会議

出席者：富山県	富山大学工学部	小熊 規泰
福井県	福井大学工学部	藤垣 元治
長野県	信州大学工学部	山本 博章
新潟県	新潟大学工学部	永幡 幸生
石川県	金沢大学理工学域	下川 智嗣
	金沢工業大学工学部	山本 知仁

【議事】

- (1) 令和2年度北陸信越工学教育協会年次シンポジウムについて
- (2) 北陸信越工学教育協会会報69号の発行について
- (3) 北陸信越工学教育協会ホームページの活用について
- (4) その他

【配付資料】

- 資料1 令和元年度北陸信越工学教育協会役員名簿
- 資料2 北陸信越工学教育協会役員並びに総会・理事会担当支部等一覧
- 資料3 北陸信越工学教育協会事業企画委員会規程
- 資料4 北陸信越工学教育協会規程
- 資料5 令和元年度北陸信越工学教育協会 年次シンポジウム プログラム（案）
- 資料6 平成27年度～令和元年度シンポジウムテーマ
- 資料7 北陸信越工学教育協会会報第69号発行関係資料
- 資料8 北陸信越工学教育協会ホームページ関係資料
- 参考資料 平成30年度北陸信越工学教育協会事業企画委員会報告

【議事概要】

- (1) 令和2年度北陸信越工学教育協会年次シンポジウムについて

資料5および資料6に基づき、委員長より、令和2年度北陸信越工学教育協会年次シンポジウムについて、開催日は令和2年11月20日（金）に富山大学工学部にて開催する予定で段取りを進めていること、テーマは昨年度の委員会での決議を踏襲して、人工知能（AI）、ビッグデータ（BD）、ディープラーニング（DL）、デジタルトランスフォーメーション（DX）に関するものとしたいことが諮られた。

委員から、タイムリーなトピックとして遠隔授業（オンライン教育）に関するテーマも良いのではないかと提案があったが、どの教員も対応に追われて話題提供できるほどの考察やまとめができていないのではないかと懸念があるとの意見があった。そのため、来年度のテーマの候補にすることとした。種々議論の結果、シンポジウムテーマは「データサイエンス時代の工学教育」とし、提案日で開催することを決定した。基調講演は(株)インテック様をお願いする方向で検討し、事例講演3件は昨年度担当した大学以外で講師の選出をお願いしたが、信州大学と新潟大学はテーマと講師のマッチングが図れないことから、代わりに福井大学と富山大学から選出することとした（後日、金沢大学も選出が適わないことから金沢工業大学からの選出となった）。なお、例年通り、シンポジウム実施後に、その講演内容は会報第69号（ホームページ）に掲載することが承認された。

- (2) 北陸信越工学教育協会会報69号の発行について

資料7に基づき、令和3年3月上旬に発行予定の会報第69号の掲載項目と原稿募集について審議された。掲載項目については前号と同様の構成とすることを確認した。また、原稿の募集についても資料7に記載のスケジュールで行うことを確認した。なお、特集として掲載する年次シンポジウムの報告については、昨年度の作成方法を踏襲することとした。すなわち、テープ起こしを外部企業に委託して行った後、

事務局にて文章データの校正を行って最終の原稿とすることとした。

(3) 北陸信越工学教育協会ホームページの活用について

資料8に基づき、カテゴリー別アーカイブへの掲載が少ない現状を鑑み、積極的な活用を各委員に要請した。

(4) その他

委員長より、会員の増強案について諮られ、種々議論を行った。教員へのPR不足であり、会員となるメリットを打ち出していく方策を検討する必要があるとの意見があった。

以上